

指定管理者選定委員会における候補者の選定結果概要

(課名:文化振興課)

1 施設名	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールおよび滋賀県立文化産業交流会館							
2 施設の概要	<p>[滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール]          敷地面積 20,000m<sup>2</sup> 延床面積 29,264m<sup>2</sup>          施設構造 鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上4階地下2階          大ホール 1,848席 中ホール 804席 小ホール 323席          リハーサル室、練習室3室、研修室、駐車場等</p> <p>[滋賀県立文化産業交流会館]          敷地面積 21,741m<sup>2</sup> 延床面積 10,561m<sup>2</sup>          施設構造 鉄筋コンクリート造および鉄骨鉄筋コンクリート造 5階建          イベントホール、小劇場、練習室、会議室、文化教室、          ビジネスオフィス(SOHO)、事務室、駐車場ほか</p>							
募集方法	非公募							
申請要項配布期間	平成27年 9月25日							
申請提出期限	平成27年10月 9日							
指定期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成33年 3月31日(5年間)							
3 募 集 概 要 募集内容	<p>(1)事業の実施に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①共通事項           <ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県の拠点文化施設としての機能の發揮</li> <li>・両施設の強みを活かした一体的な取組</li> <li>・将来を見据えた事業展開</li> </ul> </li> <li>②びわ湖ホール           <ul style="list-style-type: none"> <li>・優れた舞台芸術の創造と提供</li> <li>・県民が舞台芸術に親しみ、交流を広げる機会の提供</li> <li>・次代を担う青少年の感性や創造性の育成</li> <li>・県内の舞台芸術活動の活性化や文化ホールの支援</li> <li>・観光やまちづくりの分野等との幅広い連携・地域の活力と魅力の向上</li> </ul> </li> <li>③文化産業交流会館           <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の多様な文化芸術創造活動の支援</li> <li>・多様な芸術の鑑賞機会の提供</li> <li>・県内文化ホールのネットワーク中枢としての機能、支援</li> <li>・産業振興との連携</li> </ul> </li> </ul> <p>(2)施設の貸館に関する業務</p> <p>(3)施設・設備等の維持管理業務</p> <p>(4)その他施設の設置目的を達成するために必要な業務</p>							
管理料参考額	6,384,820,000円(消費税および地方消費税を含む。)							
4 申請者	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所在地</th> <th>名称</th> <th>共同体の構成</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大津市打出浜 15-1</td> <td>公益財団法人びわ湖ホール・公益財団法人滋賀県文化振興事業団 共同体</td> <td>公益財団法人びわ湖ホール 公益財団法人滋賀県文化振興事業団</td> </tr> </tbody> </table>		所在地	名称	共同体の構成	大津市打出浜 15-1	公益財団法人びわ湖ホール・公益財団法人滋賀県文化振興事業団 共同体	公益財団法人びわ湖ホール 公益財団法人滋賀県文化振興事業団
所在地	名称	共同体の構成						
大津市打出浜 15-1	公益財団法人びわ湖ホール・公益財団法人滋賀県文化振興事業団 共同体	公益財団法人びわ湖ホール 公益財団法人滋賀県文化振興事業団						
審査方式	滋賀県総合政策部指定管理者選定委員会において、申請者からの申請書類に基づきヒアリングを実施し、あらかじめ定めた審査基準に基づき審査、採点を行い、指定管理者として適正かどうか判断し、その候補者として選定する。							
選定委員会委員 *委員長 (50音順、敬称略)	東 幸代(滋賀県立大学人間文化学部 准教授) *江島 宏治(※滋賀県総合政策部次長) 川戸 良幸(琵琶湖汽船株式会社代表取締役社長) 佐藤 祐子(滋賀県教育委員、株式会社国華荘代表取締役社長) 野口 真一(公認会計士・税理士) 藤村 順一(兵庫県立芸術文化センター副館長)							

	審査基準	別表の審査基準のとおり。																															
	審査経過	<p>第1回滋賀県総合政策部指定管理者選定委員会            (開催日) 平成27年9月14日            (内容) 指定管理者申請要項および審査基準について審議</p> <p>第2回滋賀県総合政策部指定管理者選定委員会            (開催日) 平成27年10月23日            (内容) 申請者からのヒアリング、審査基準に基づく審査、採点および審議            指定管理者の候補者の選定</p>																															
	指定管理者の候補者	公益財団法人びわ湖ホール・公益財団法人滋賀県文化振興事業団共同体																															
5 審査の概要および結果	評価結果および選定理由	<p>○審査基準に基づく採点結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価結果</th> <th>評価項目1</th> <th>評価項目2</th> <th>評価項目3</th> <th>評価項目4</th> <th>評価項目5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>48</td> <td>179</td> <td>40</td> <td>124</td> <td>46</td> <td>437</td> </tr> </tbody> </table> <p>※点数は6委員の合計値(600点満点)</p> <p>○各委員の採点結果</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>申請者</th> <th>委員A</th> <th>委員B</th> <th>委員C</th> <th>委員D</th> <th>委員E</th> <th>委員F</th> <th>合計</th> <th>平均値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公益財団法人 びわ湖ホール ・公益財団法 人滋賀県文化 振興事業団共 同体</td> <td>68</td> <td>72</td> <td>81</td> <td>72</td> <td>70</td> <td>74</td> <td>437</td> <td>72.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>○提示額 6,384,820,000 円</p> <p>【選定理由】</p> <p>申請者の事業計画等を審査した結果、県民の公平な利用の確保、施設の効用の最大限の発揮、管理経費の縮減および管理運営能力などの審査基準をすべて満たしていると判断された。</p> <p>特に、申請者の舞台芸術の高い技術力を活かした市町ホール等とのネットワーク強化による全県的な展開や、地域との連携強化を目指す取り組みが評価された。</p> <p>上記の結果、公益財団法人びわ湖ホール・公益財団法人滋賀県文化振興事業団共同体を指定管理者の候補者として選定した。</p>	評価結果	評価項目1	評価項目2	評価項目3	評価項目4	評価項目5	合計	48	179	40	124	46	437	申請者	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	合計	平均値	公益財団法人 びわ湖ホール ・公益財団法 人滋賀県文化 振興事業団共 同体	68	72	81	72	70	74	437	72.8
評価結果	評価項目1	評価項目2		評価項目3	評価項目4	評価項目5	合計																										
	48	179	40	124	46	437																											
申請者	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	委員F	合計	平均値																									
公益財団法人 びわ湖ホール ・公益財団法 人滋賀県文化 振興事業団共 同体	68	72	81	72	70	74	437	72.8																									

## 審査基準

番号	評価項目	評価の基準	配点
1	県民の公平な利用を確保することができること	(1) 県民の公平な利用の確保に関する考え方 ・申請団体の経営方針が適切で公共性があるか ・事業等の内容に偏りがないか ・生活弱者等への配慮がされているか ・施設の利用や事業の実施にあたって、料金区分設定等は適切に配慮がされているか	10
2	施設の効用を最大限に発揮させるものであること	(1) 共同申請としての運営方針 ・共同申請のメリットが示されているか ・具体的な連携した取り組みが示されているか (2) 施設の運営方針 ・施設の設置目的等を理解しているか ・県の運営方針と合致しているか ・サービスの水準の確保に向けた取り組みは適切か ・管理運営目標の達成に向けた取り組みは適切か ・学校や地元自治体、各種団体等との連携は適切か (3) 事業の実施に関する考え方と企画内容 ・社会的・地域的ニーズに沿った企画内容か ・拠点施設の役割を果たす企画内容か ・互いの強みを活かした企画内容か ・将来を見据えた新たな期待感が持てる企画内容か ・過去の実績を踏まえた適切な内容か ・事業評価の方法は適切か ・入場率の設定についての考え方は適切か (4) 施設の運営に関する業務の考え方（貸館など） ・利用者サービス向上に向けた取組み内容は適切か ・利用の拡大に向けた取組み内容は適切か ・利用者ニーズの把握方法は適切か ・利用者の苦情等トラブルの未然防止と対処方法は適切か (5) 施設・設備等の維持管理業務の考え方 ・維持管理方法が適切かつ効率的か ・安全確保の方策は適切か	40 (8) (8) (8) (8) (8)
3	施設の管理に係る経費の縮減が図られるものであること	(1) 施設の管理に係る経費縮減に関する考え方 ・経費縮減の実現性があり適切であるか ・経費節減により、サービス低下につながる恐はないか ・過去の実績を踏まえた適切な内容か	10
4	事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有すること	(1) 収支計画について ・収支計画の実現性はあるか ・収入、支出の積算と事業計画の整合性はあるか ・多様な事業財源の確保に向けた考え方は適切か (2) 組織および人員について ・組織構成および人員配置は適切か ・相当の知識や経験等を有する職員がいるか ・各分野の人材育成、研修等の体制は適切か (3) 経営基盤について ・財務状況は健全か ・金融機関、出資者等の支援体制は十分か	30 (10) (15) (5)
5	関係法令および条例の規定を遵守し、適切な管理ができること	(1) 関係法令および条例の規定の遵守について ・労働法令等を含む関係法令等の遵守体制について ・個人情報の保護について ・環境方針への配慮について ・事故等の未然防止と事故等が発生した緊急時の対応、体制について ・その他の取り組みについて 上記に関する考え方および取組み内容は適切か	10
合 計			100

団体概要書

項目	内容
事業者(法人、団体)名	公益財団法人 びわ湖ホール
代表者職・氏名	理事長 山中 隆
団体の所在地	滋賀県大津市打出浜15番1号
設立年月日	平成8年4月1日
資本金	平成27年10月1日現在 100,000千円 (基本財産)
従業者数	平成27年10月1日現在 70人
主たる業務内容	<p>各種の優れた舞台芸術事業を行うことによって、芸術文化の創造と振興を図り、もって県民のより豊かな生活環境づくりに寄与することを目的として、以下の業務を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・舞台芸術事業等の企画、制作および実施</li> <li>・舞台芸術等に関する教育普及事業の実施</li> <li>・舞台芸術等に関する情報の収集および提供</li> <li>・滋賀県が行う芸術文化事業の受託および協力</li> <li>・びわ湖ホール施設の維持および管理運営の受託</li> </ul>
特記事項	

団体概要書

項目	内 容									
事業者（法人、団体）名	公益財団法人滋賀県文化振興事業団									
代表者職・氏名	会長 田口宇一郎、理事長 岸野 洋									
団体の所在地	〒520-0044 滋賀県大津市京町四丁目3番28号									
設立年月日	昭和45年4月1日									
資本金	平成27年10月1日現在 32,600千円									
従業者数	平成27年10月1日現在	86人								
主たる業務内容	県立施設の管理運営及び各種文化事業の実施									
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">施設名</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">事業名（抜粋）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">1 文化産業交流会館</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">伝統と創造シリーズVI「長栄座」公演、近江の祭り、中島美嘉コンサート、ユースシアター、ピアノコンクール、ザ・ファーストリサイタル、湖国の表現展、次世代文化芸術推進事業「アートのじかん」、アートコラボレーション事業（県内文化ホール等との連携・共働）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">2. 希望が丘文化公園 (青少年富田総合センターを含む) * 指定管理期間 平成 26~30 年度</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">自然観察会、里山楽校、夏休み自然塾、林間スクール、わんぱくキャンプ、キッズキャンプ、少年サッカー大会、なでしこサッカー大会、ジュニアテニス大会、10大祭り、フィールド・アスレチック、グラウンド・ゴルフ</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 2px;">●事務局本部</td> <td style="text-align: left; padding: 2px;">総合文化雑誌『湖国と文化』発行、湖国文化情報『れいかる』編集、「美の滋賀」拠点形成フェア開催事業、地域文化ブラッシュアップ事業、県芸術文化祭実行委員会、近江歴史回廊推進協議会、「文化・経済フォーラム滋賀」事務局</td> </tr> </tbody> </table>		施設名	事業名（抜粋）	1 文化産業交流会館	伝統と創造シリーズVI「長栄座」公演、近江の祭り、中島美嘉コンサート、ユースシアター、ピアノコンクール、ザ・ファーストリサイタル、湖国の表現展、次世代文化芸術推進事業「アートのじかん」、アートコラボレーション事業（県内文化ホール等との連携・共働）	2. 希望が丘文化公園 (青少年富田総合センターを含む) * 指定管理期間 平成 26~30 年度	自然観察会、里山楽校、夏休み自然塾、林間スクール、わんぱくキャンプ、キッズキャンプ、少年サッカー大会、なでしこサッカー大会、ジュニアテニス大会、10大祭り、フィールド・アスレチック、グラウンド・ゴルフ	●事務局本部	総合文化雑誌『湖国と文化』発行、湖国文化情報『れいかる』編集、「美の滋賀」拠点形成フェア開催事業、地域文化ブラッシュアップ事業、県芸術文化祭実行委員会、近江歴史回廊推進協議会、「文化・経済フォーラム滋賀」事務局
施設名	事業名（抜粋）									
1 文化産業交流会館	伝統と創造シリーズVI「長栄座」公演、近江の祭り、中島美嘉コンサート、ユースシアター、ピアノコンクール、ザ・ファーストリサイタル、湖国の表現展、次世代文化芸術推進事業「アートのじかん」、アートコラボレーション事業（県内文化ホール等との連携・共働）									
2. 希望が丘文化公園 (青少年富田総合センターを含む) * 指定管理期間 平成 26~30 年度	自然観察会、里山楽校、夏休み自然塾、林間スクール、わんぱくキャンプ、キッズキャンプ、少年サッカー大会、なでしこサッカー大会、ジュニアテニス大会、10大祭り、フィールド・アスレチック、グラウンド・ゴルフ									
●事務局本部	総合文化雑誌『湖国と文化』発行、湖国文化情報『れいかる』編集、「美の滋賀」拠点形成フェア開催事業、地域文化ブラッシュアップ事業、県芸術文化祭実行委員会、近江歴史回廊推進協議会、「文化・経済フォーラム滋賀」事務局									
特記事項	・									

## 公の施設における指定管理者指定による効果

【課名:文化振興課】

(単位:千円)

施設名	指定管理者名	募集方法	指定期間 (年) A	指定管理料総額(債務負担行為額)			増減		今回の指定による効果の概要			
				うち 一般財源 B	単年度 換算 C=B/A	平27年度 一般財源 D	増減 C-D	行政サービスの向上	管理運営の効率化	その他		
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホールおよび滋賀県立文化産業交流会館	(公益財団法人)びわ湖ホール・(公益財団法人)滋賀県文化振興事業団共同体	非公募	5	6,384,820	6,356,300	1,271,260	1,276,439	△ 5,179	・共同による2施設一括管理により、それぞれの強みを活かして文化振興拠点機能を強化し、地域に密着した事業展開、統一した方針に基づく市町文化ホールへの支援 ・青少年向けの料金設定や相互のチケット販売など、利用拡大への取組	・法人運営部門効率化、複数年契約、委託業務の共通仕様化やアウトソーシング活動等の類似事業での創意工夫による経費節減  経費節減により、平30年度以降、H27年度管理料を下回る 『各年度指定管理料』 H28 1,288,444 H29 1,284,444 H30 1,277,544 H31 1,270,644 H32 1,263,744 (一般財源、特定財源を含む総額)	寄付の積極的な受入れ、魅力的な事業展開による各種助成金、オフシャルスポンサーや協賛金の獲得、友の会会員拡大などによる収入確保  ※平成27年度の一般財源には全国自治宝くじ収入(諸収入)充当分27,830千円を含む。	